

令和6年度 第2回中心市街地における公共施設の在り方に関する検討委員会 会議録

1 日 時 令和7年3月25日（火）13時30分から14時40分まで

2 場 所 やまゆり館 会議室

- 3 次 第
- 1. 開会
 - 2. あいさつ
 - 3. 検討委員会構成員紹介
 - 4. 協議事項
 - （1）住民アンケートの結果整理
 - （2）現地視察等を踏まえた市街地公共施設の課題整理
 - 5. その他

4 出席者

《委員》

No	検討委員	氏名	所属等
1	学識経験者	大澤 義明	麗澤大学教授 筑波大学名誉教授
2		笹尾 知世	麗澤大学准教授
3	各種関連団体の委員	櫻井 健一	文教厚生委員会委員長
4		大橋 秀昭	区長会副会長
5		塚田 愛子	区長会
6		坂本 一衛	図書館協議会委員長
7		福田 昌浩	PTA 連絡協議会長
8	市職員	廣原 正則	市民部長
9		羽成 英明	保健福祉部長
10		加藤 洋一	教育部長

《事務局》

所属	氏名	職名
市長公室	横田 茂	市長公室長
政策経営課	神野 厚	課長
	樽見 大輔	課長補佐
	稲垣 陽介	係長
	神永 涼	主幹

5 会議内容

議 長：はじめに、本日の第2回検討委員会につきまして、1名の方より傍聴の申し出がございますので、これを許可することとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なし）

議 長：それでは、傍聴者の入室を認めます。

（傍聴者入室）

▼協議議事

議 長：それでは協議事項に入ります。（1）「住民アンケートの結果整理」について、事務局より説明願います。

事 務 局：一資料に基づき説明一

議 長：ただ今事務局より説明がありましたが、ご質疑等がございますか。

櫻井委員：説明があった住民アンケートは、市内全域を対象に実施されているものですが、今後中心市街地に方に絞ったアンケートを実施する予定はないのでしょうか。

事 務 局：中心市街地の方向けには、アンケートではなく意見を聴く場を設けたいと考えております。

櫻井委員：財政的に厳しい状況ではありますが、複合交流施設の新設や、既存施設の再整備を視野に入れたのでしょうか。

事 務 局：住民アンケートにおいても、公共施設の縮減はやむを得ないという結果が出て

おり、そちらも踏まえて検討していただきたい。

櫻井委員：中心市街地には子育て世代が多いと考えられますが、アンケートの回答は 60 歳以上の方が多くなっています。対象を絞ったアンケートは実施しないのでしょうか。

事務局：今後整備する施設に関しては、市内全域の方が利用する施設となりますので、アンケートについてはこちらを利用させていただきたい。市民の意見を聴く場については、中心市街地にて開催したいと考えています。

笹尾委員：住民アンケートについて、回答者の属性に偏りがあることに注意が必要と感じました。特に問 14・15 の回答に関しては、特に回答者の属性に反映されやすく、調査対象によっては異なる結果になることも想定されます。個々の属性を深掘するワークショップにて、利用ニーズを捉えていくことが重要と感じています。

議長：委員からのご指摘のように、若い世代を対象としたワークショップの開催が望ましいと思いますが、いかがでしょうか。
(異議なし)

事務局：事務局としても、若い世代の意見を聴く場は必要と考えております。開催に向けて調整をさせていただきたいと思います。

議長：それでは次の協議事項に入ります。(1)「現地視察等を踏まえた市街地公共施設の課題整理」について、事務局より説明願います。

事務局：一資料に基づき説明ー

議長：ただ今事務局より説明がありましたが、ご質疑等がございますか。

櫻井委員：市の人口減少を食い止めるような施設（大ホール等）整備についても視野に入りたいと考えておりますが、このような認識でよろしいでしょうか。

事務局：市を盛り上げる観点は非常に重要と考えておりますが、事務局としては実現可能なものを検討していきたいと考えております。

塚田委員：下稲吉コミュニティセンターで図書機能を利用している人が少なく、図書機能は集約化が望ましいと考えています。すぐ対応するのは難しいと思いますが、和室は会議室のような形に整備していただきたい。

事務局：本日の資料では、既存の公共施設の利活用も含めて検討いただきたい旨を説明しましたが、今後の着地点については検討委員会において検討を進める形になります。最終的には、市民を含め説明や意見を聴く機会も必要と捉えております。

羽成委員：下稲吉コミュニティセンターは利用頻度が多く、改築が可能であればそちらが望ましいと感じています。

加藤委員：やまゆり館は、既存の建物の北側に市が所有している土地があり、更なる駐車場の確保も可能と感じています。一方、面する道路が狭いことが懸念となります。

廣原委員：下稲吉コミュニティセンターは利用頻度も高く、コミュニティ機能としての役割が大きい一方、駐車場が狭いこともあり機能の追加は困難と感じています。やまゆり館については、中心地から多少離れるものの、施設としての利用価値があるように感じます。

福田委員：当検討委員会での協議・調査・研究を進め、より良い方向性を示していきたいと考えています。

笹尾委員：施設の状態をより把握している、各施設の管理スタッフからの意見を聴くことも重要だと感じました。よりロジカルな議論が可能になると思います。今後検討を進めるに当たっては、既存の図書館やスポーツ施設の利用状況を把握したうえで検討を進めていきたいと感じました。また、各施設の運営費用等が明確になると、より根拠のある議論ができると思います。

議長：財政の見える化（一般の人にも分かりやすい資料）は、私も必要と考えています。また、本日やまゆり館まで来る際、道が分かりにくい印象を持ちましたので、道路整備等、今後のまちづくりと連携を図ることも重要と感じました。

議長：委員の皆様からのアンケートを踏まえると、今後整備する機能として優先順位が高かったのは、子育て機能やコミュニティ機能という結果になりましたの

で、次回以降はより具体的な議論を進めたいと考えています。また、大切になるのは財源的な部分ですので、事務局でも整理をお願いしたいと思います。

事務局：次回の検討委員会に向け、施設整備に当たり活用が見込まれる国の交付金等、事務局で確認させていただきます。あわせて、他の自治体が整備した子育て機能やコミュニティ機能等を有する施設の事例があれば、ご紹介させていただきます。

司会：第3回の委員会は令和7年6月頃の開催を予定しています。会議の中でご提出があったワークショップ等につきましても、開催時期等を調整の上、委員の皆様には追って連絡をさせていただきます。

以上